

カサゴ稚魚を放流しました！

平成 27 年 9 月 9 日にカサゴ稚魚 2 万尾を放流しました。

大きさは全長平均 6.4cm(5.8~7.3cm)で昨年度よりやや小型でした。

放流地点は、中央防波堤西側のテトラポット護岸域です。テトラポット護岸域の間隙は、カサゴの稚魚等の生育に好適であることは、当協会のD滑走路周辺海域調査(当協会HP、平成 26 年 2 月 12 日参照)で判明しています。

当協会では平成 7 年度よりカサゴ、クロダイ、メバル稚魚等を放流していますが、カサゴ稚魚は本年度で累計 36 万尾となります。

なお、放流には都漁連内湾釣漁協議会(小島 一幸 会長)のご協力を頂きました。

